

# 大江戸線延伸ニュース 第15号

平成28年8月発行

大江戸線延伸促進期成同盟  
練馬区大江戸線延伸推進課



## 大江戸線の延伸実現へ大きく前進！

### 国の答申を受け、延伸へ向けた取り組みを更に加速させます

平成28年4月に国が示した答申では、「『東京圏の都市鉄道が目指すべき姿』を実現する上で意義のあるプロジェクト」として24のプロジェクトが掲げられました。その中で、大江戸線の延伸（光が丘～大泉学園町）は「進めるべき」と示された6つのプロジェクトの一つに選ばれています。（答申についての詳細は裏面※参照）また昨年度には、都の示した「広域交通ネットワーク計画」においても、優先的に整備を検討すべき5路線の一つに選定されています。

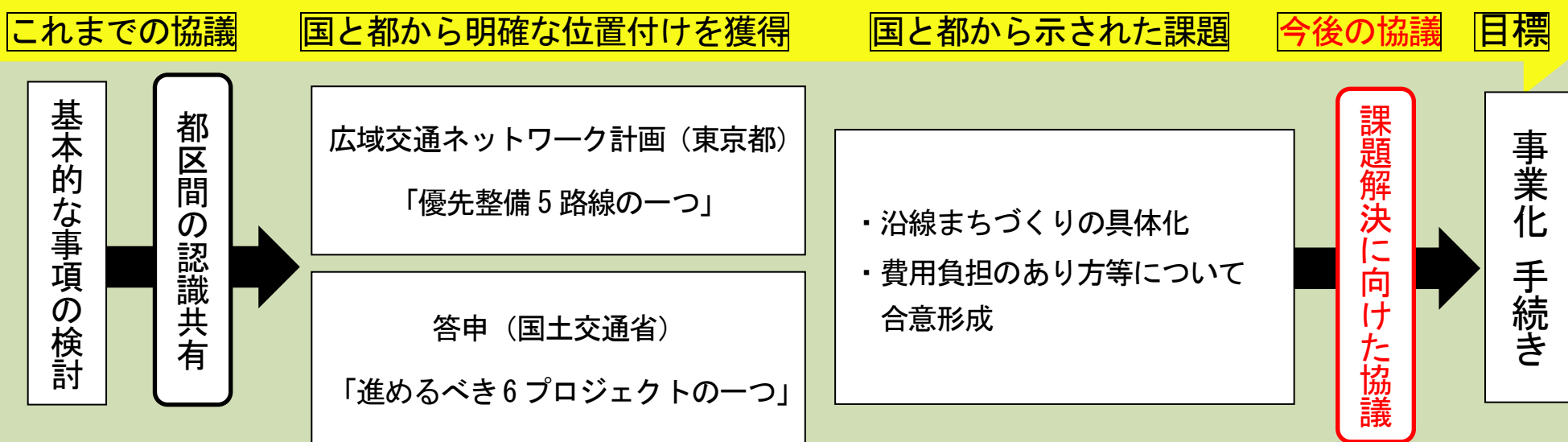
これらを受け、区は今後の取り組みを更に加速させ、悲願である延伸の実現を目指していきます。

## 練馬区の今後の取り組み

### （1）東京都との実務的協議

延伸の実現には、東京都の関係部局との実務的協議が不可欠です。区は平成27年1月より都との協議を継続しており、これまでに基本的な事項について都区間で認識を共有するに至りました。今後は費用負担のあり方等について都との合意形成を進め、答申で示された課題を解決していきます。

### ～事業化までの実務的協議の流れ～



### （2）大江戸線延伸推進基金の積み増し

平成28年度は単年度最大となる10億円を積み増し、平成29年度までに合計額36億円とする予定です。区は当基金を活用した応分の負担について、事業予定者である都と積極的に協議を進めていきます。

### (3) 区民一丸となった促進活動

大江戸線の延伸は、新たなヒト・モノの往来や交流を生み、ひいては区の持つ可能性を更に引き出し、区全体の発展につながります。そこで、今年度は以下の取組を行い、区民一丸となって活動を進めていきます。



前回開催 促進大会 (平成 25 年 11 月)

#### ① 促進大会の開催

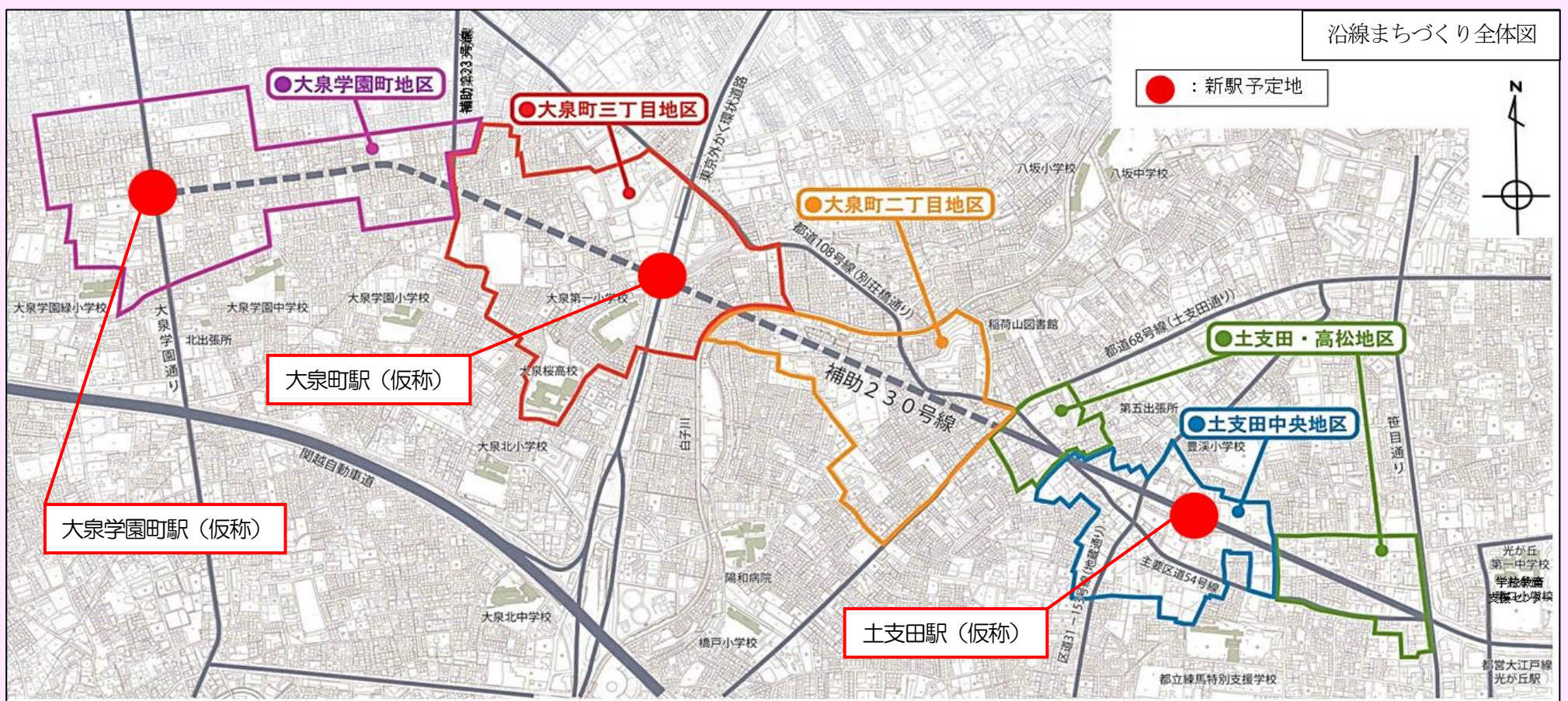
事業予定者の東京都に対し、延伸計画の具体化と事業実施に向けた手続きの着手を求めています。今年の秋頃に開催の予定です。

#### ② 区内外への情報発信

照姫まつりや練馬まつり、地区祭において、延伸による効果を紹介するなど多くの方々へ周知し、延伸に向けた機運をさらに高めます。

### (4) 新駅周辺のまちづくり

<p>土支田中央地区 (土支田駅(仮称)周辺)</p>	<p>土地区画整理事業を行い道路や公園を整備するとともに、地区の用途地域などを見直し、まちづくりのルールを作成しました。また、土支田駅(仮称)の予定地には、交通広場の用地を確保しています。</p>
<p>大泉町三丁目地区 (大泉町駅(仮称)周辺)</p>	<p>地区の皆様と意見がまとまり、地区計画の都市計画決定に向けて手続きを進めています。この地区計画は、今年中の都市計画決定を目指しています。</p>
<p>大泉学園町地区 (大泉学園町駅(仮称)周辺)</p>	<p>地区の皆様とまちの将来像について話し合う、まちづくり協議会を開始しました。大泉学園町駅(仮称)は当面の終端駅となることから、駅前広場やバス路線などについて、アンケート調査や意向確認を行いながら検討を進めます。</p>



### ※ 国土交通省 交通政策審議会 答申第 198 号の内容

#### 【大江戸線延伸の意義】

都区部北西部、北多摩北部及び埼玉県南西部と都心部とのアクセス利便性の向上。

#### 【大江戸線延伸に向けた課題】

光が丘から大泉学園町までの延伸については、導入空間となりうる道路整備が進んでおり、事業化に向けて関係地方公共団体・鉄道事業者等において、費用負担のあり方等について合意形成を進めるべき。



『東京圏における今後の都市鉄道のあり方について(答申)』  
平成 28 年 4 月 20 日 交通政策審議会 より抜粋